

20年度 入学試験要項



東京千代田区富士見
日本歯科大学新聞会
発行兼 中原 泉
編集人 偶数月末日
発行日 1部10円
定価 (〒951-8580)
編集室 新潟市浜浦町1-8
新潟市 025(267)1500



ユニバーシティ・コロンビア大学の校章

両学部への併願・受験が可能

本学はこのほど、平成二十年度の日本歯科大学入学試験要項(生命歯学部・新潟生命歯学部)を公表した。平成十九年度入試から両学部志望者へ試験が別々な日に実施されることになり、受験の機会が広まったため、本学への受験者数が増加した。両学部とあわせて、東京短期大学と新潟短期大学の入学試験要項も発表した。

一般入試は東京2月1日、新潟5日

出願・試験会場は東京 外国語試験は英語のみ

平成二十年度の入学試験は、「大学入試センター試験」と「一般選抜入学試験」を行う。
センター入試における募集人員は、生命歯学部(東京)約三十八名、新潟生命歯学部約二十五名で、平成二十年一月十五日から二十四日まで生命歯学部(東京)に出願する。一月十九・二十日の両日実施されるセンター入試で、本学指定の試験科目を受験したのち、生命歯学部(東京)で行われる面接試験を受験する。生命歯学部志望者への面接試験は二月六日に実施し、二月八日に合格者を発表する。新潟生命歯学部志望者への面接試験は二月九日に実施し、二月十二日に合格者を発表する。

東京短期大学はABCの三方式

東京短期大学の一般選抜試験は三方式で、いずれも生命歯学部において実施する。一般選抜A入試試験は、平成二十年一月二十七日、歯科技工学科と歯工学科の小論文と面接試験を実施する。推薦入試試験は平成十九年十一月十日に実施する。詳細は東京短大事務室(〇三三二六五七八一五)へ。

新潟短期大学は1月12日実施

新潟短期大学歯科衛生学科の一般選抜入学試験は、平成二十年一月十二日に学力・面接をもって新潟短期大学において実施し、一月十六日に合格者を発表する。推薦入学試験は平成十九年十一月十日に実施する。詳細は新短大事務室(〇二五二六七一五〇〇内五六一)へ。

学部志望者への学力試験と面接試験は、二月五日に生命歯学部(東京)で実施し、二月八日に合格者を発表する。各発表日には、本学ホームページにも合格者を掲載する。また一般選抜後期入学試験は、生命歯学部は三月一日に実施し、三日に合格者を発表、新潟生命歯学部は、三月七日に新潟生命歯学部で実施、翌八日に合格者を発表する。なお、推薦入学試験は新潟生命歯学部のみ募集し、平成十九年十一月三日に新潟生命歯学部において、小論文と面接試験を実施する。

入試要項は本学ホームページから

[日本歯科大学](http://www.ndu.ac.jp)

<http://www.ndu.ac.jp>

[日本歯科大学短大](http://tandai.ndu.ac.jp/jc)

<http://tandai.ndu.ac.jp/jc>

試験区分	推薦入学試験 (新潟生命歯学部のみ実施)	大学入試センター試験利用入学試験		一般選抜前期入学試験		一般選抜後期入学試験	
		生命歯学部(東京)	新潟生命歯学部	生命歯学部(東京)	新潟生命歯学部	生命歯学部(東京)	新潟生命歯学部
募集人員	約30名	約38名	約25名	約75名	約30名	約15名	約11名
試験日	小論文、面接試験とも 平成19年11月3日(土)	面接試験: 平成20年2月6日(水)	面接試験: 平成20年2月9日(土)	学力試験、面接試験とも 平成20年2月1日(金)	学力試験、面接試験とも 平成20年2月5日(火)	学力試験、面接試験とも 平成20年3月1日(土)	学力試験、面接試験とも 平成20年3月7日(金)
合格発表	平成19年11月5日(月)に 本人と高等学校長宛に合否 通知を速達郵便で発送する。	平成20年2月8日(金) 生命歯学部(東京)に掲示	平成20年2月12日(火) 生命歯学部(東京)に掲示	平成20年2月4日(月) 生命歯学部(東京)に掲示	平成20年2月8日(金) 生命歯学部(東京)に掲示	平成20年3月3日(月) 生命歯学部(東京)に掲示	平成20年3月8日(土) 新潟生命歯学部に掲示
手続期限	平成19年11月21日(水)	平成20年2月14日(木)	平成20年2月19日(火)	平成20年2月8日(金)	平成20年2月14日(木)	平成20年3月7日(金)	平成20年3月13日(木)
出願期間	郵送・窓口とも: 19年10月24日(水)~10月31日(水)	郵送:20年1月15日(火)~1月23日(水) ※1月23日消印有効 窓口:20年1月23日(水)・1月24日(木)		郵送:20年1月7日(月)~1月11日(金) ※1月11日消印有効 窓口:20年1月17日(木)・1月18日(金)		郵送: 20年2月21日(木)~2月25日(月) ※2月25日消印有効 窓口: 20年2月26日(火)・2月27日(水)	
出願場所 試験会場	日本歯科大学新潟生命歯学部 〒951-8580 新潟県新潟市中央区浜浦町1-8 ☎025-267-1500	日本歯科大学生命歯学部(東京) 〒102-8159 東京都千代田区富士見1-9-20 ☎03-3261-8311				日本歯科大学新潟生命歯学部 〒951-8580 新潟県新潟市中央区浜浦町1-8 ☎025-267-1500	
試験科目	出願資格(公募制) 1)平成19年3月卒業生並び に平成20年3月卒業見込 みの者で、人物・健康と もに優れ学業成績が良好 で学校長が推薦する者 2)合格した場合に入学を確 約できる者 選抜方法 1)高等学校調査書 2)小論文 3)面接試験	面接試験 受験生本人に対し、個々に行う (注) 本学が利用する大学入試センター試験の 教科・科目は以下のとおりなので、これら の科目を受験しておくこと。 外国語(英、独、仏、中、韓から1科目) 理科(理総A、理総B、物I、生I、 化I、地学Iから1科目) 国語・数学(国語、数I、数I・数A、 数II、数II・数Bから1 科目) 計3科目		学力試験 1.外国語:「英語I・II」を出題する。 2.理科・数学:「物理I・II」、「生物I・II」、「化学I・II」、 「数学I・II」のうちから、2科目を選択する 計3科目 ただし、物理IIは、「力と運動」、「電気と磁気」、および選択範囲「物質と原子」 のうちの「原子、分子の運動(熱力学を含む)」から出題する。 生物IIは、「生物の分類と進化」および「生物の集団」を含む。 化学IIは、「生活と物質」および「生命と物質」を含む。 面接試験:受験生本人に対し、個々に行う。			

第20回 姉妹校交換学生

今年は7名を派遣・7名受入れ、総計286名に

国際交流への啓発を期して企画された、交換学生の派遣と受入れは、本学両学部の学生が姉妹校のカナダ・ブリティッシュコロンビア大学(UBC)と米国・ワシントン州立大学(UW)を訪問し、研修と親睦を図る本学独自の教育システムである。

昭和六十一年(一九八六)の本学創立八十周年の年に米国・ミシガン大学への派遣から始まったこの交流は、本年度二十回目を迎え、同行教員を含めて派遣は一三五名、

受け入れは一五一名と重なった。湾岸戦争による休止もあつたが、本年は二十周年の節目となり、七月に新潟で開催された歓迎パーティの席上、本学より記念の楯が、村上俊樹新潟生命歯学部部長からUBCドナルドソン教授に手渡された。

春の訪れが近づく三月十日、本学の一行七名は成田を出発し、カナダのバンクーバーを経てアメリカ・ワシントン州の州都シアトルに到着。十一日には市内の散策と博物

館見学などを行い、翌十二日の朝よりUWを訪れ、Martha Sommerman歯学部部長を敬訪問した。その後終日、学内の診療科や臨床実習施設などを見学した。

十三日は鉄路で国境を越え、バンクーバー中央駅に到着。UBC歯学部学生らに温かく迎えられた。夕方には担当教員の家でパーティが開催され、歓談の後、学生たちはお

のホームステイ先に向かった。

十四・十五日の両日、学生たちはUBC歯学部附属病院で同大学の診療システムの見学と研修を行った。十四日夕方にはEdwin Yen歯学部部長主催のパーティが開催され、滞り・修了証が授与された。十四日からは、同行教員と学生は別日程で行動することとなる。これはUBC側の配慮による

もので、結果、学生たちは自主的に行動し、UBCの学生たちとも非常によく打ち解けることができた。市内やビクトリア観光、ウイスラー山へのスキー旅行、そしてUBCダンスサークルによるサルサダンスレッスン体験など、本学交換学生たちはUBCの学生の案内によりカナダの大学生活を満喫した。数々の思い出や貴重な体験を得て、

しばしの別れを惜しみつつ本学一行はバンクーバーを後にし、二十四日に成田に帰国した。

四か月後の炎暑の中、UBCの一行七名は、七月二十五日から東京、三十一日には新潟を訪れた。両学部では学内の施設や病院の診療科を熱心に見学し、また、本学の学生とともに鎌倉観光、新潟の夏祭り、海水浴や弥彦山観光などを楽しみ、八

月八日、名残りを惜しみながらも、いつの日にか再会できることを誓い、帰途についた。

《交換学生に同行して》大きな問題もなく、全員元気にプログラムの全日程を終了でき、よかつたと思う。学生たちは滞在期間を通じ、自主的かつ積極的に行動し、カナダ・アメリカ両国の学生たちとも非常に打ち解けていた。観光のみならず、両大学で主催された各種研修プログラムにも真剣な面持ちで参加し、吸収しようとするひたむきな姿が印象に残った。

今回参加した学生たちは、このプログラムは、海外の門戸を開ける大きなモチベーションとなつた模様で、今後も海外における臨床研修プログラムなど、機会があれば積極的に参加したいとの意見が聞かれた。

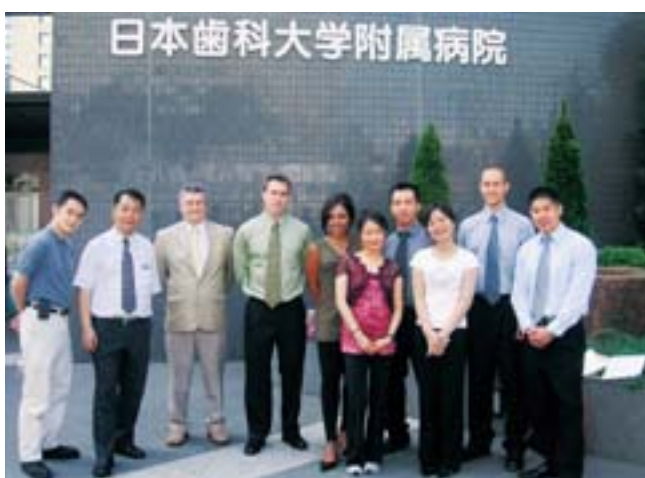
【派遣】
本紙五七〇号「人事異動」欄中、生命歯学部口腔外科学講座・清水慶彦客員教授の学位を「医学博士」に、新潟短期大学・古谷野裕美助教を古屋野裕美助教に訂正します。



中原学長から修了証書を手渡されたあと記念撮影



ワシントン大学で最新の研修システムを体験



猛暑の東京にも緑と空はいっぱい残ってました...



ウィスラー観光で雪と遊ぶ(遊ばれる)学生たち

この本学独自の交換生プログラムは、これからの歯科界を担う学生たちに国際感覚を身に付けるきっかけを与えるものとして、貴重かつ意義深い機会を提供するものと思ふ。

最後になりましたが、今回このような貴重な機会を与えて下さった関係各位に深く感謝いたします。(同行教員・吉村建)

交換学生

二〇〇七年度姉妹校交換学生は、次の通り。
(日本歯科大学)

生命歯学部 木本 晶子

高野 聡子

野上 以織

市川 怜那

宇波 雅人

蓮 礼次郎

新潟生命歯学部

Ms. Baharnaz Baharloo

Ms. Cindy Gun Yee Cho

Mr. Edward Hsu-Ting Cheng

Mr. Sean Everett Visitor Chung

Mr. Rolf Anthony Reichert

Mr. Ian Smilhe

(同行教員)

吉村 建講師(新潟生命歯学部解剖学第一講座)

Dr. David Donaldson

(Prof. Oral Biological & Medical Sciences)



UBC口腔保健センターの見学をおえて



学生たち同士でバンクーバー市内を観光する



浴衣姿で勢ぞろい、民謡流しで日本文化を満喫(恒例の「新潟祭り」は今年から8月第一週の週末開催)



ウォンテッド? 本学一行を紹介したUBCインフォメーション